

# 「急性期総合病院における精神科コンサルテーション・リエゾン活動の10年間の実態：認知症ケアチーム・リエゾンチームと精神科初診の関連に関する後ろ向き観察研究」について

加古川中央市民病院精神神経科では、現在、入院患者さんのうち精神神経科やリエゾンチーム・認知症ケアチームの患者さんを対象に研究を実施しております。内容については下記の通りになっております。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓】まで連絡ください。

## 【研究概要及び利用目的】

通院中の患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータをカルテから収集・解析することにより、当科が行う通院中の治療効果および安全性を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

使用させていただく診療データは下記の【取り扱うデータおよび情報の項目】に記載しております。

## 【研究期間】

研究期間：病院長承認日～ 2027年12月31日

## 【取り扱うデータおよび情報の項目】

2017年7月1日から2026年3月31日の間に加古川中央市民病院において入院し、主治医からの依頼で精神神経科の治療を受けられた方、もしくはリエゾンチーム、もしくは認知症ケアチームが介入した方の診療録より下記の情報を取得いたします。

- ・基本情報：年齢、性別
- ・治療データ：病名、依頼科

## 【個人情報保護の方法】

研究データは、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

## 【情報等の保存・管理責任者】

加古川中央市民病院 精神神経科 責任者氏名：大谷 恭平

## 【データおよび試料提供による利益・不利益】

カルテからのデータのみ利用するため特にありません。

**[登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて]**

研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。患者さん及びその家族等から参加拒否または同意撤回があった場合には、その方に関するデータはすみやかに廃棄します。

**[研究成果の公表について]**

研究成果は学術目的のための論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

**[研究へのデータ使用の取りやめについて]**

いつでも可能です。患者様のデータを用いられたくない場合には、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。取りやめの希望を受けた場合、それ以降患者様のデータを本研究に用いることはありません。しかし、同意を取り消した時点ですでに研究成果が論文などで公表されている場合は廃棄できませんのでご了承ください。

**[問い合わせ窓口]**

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 精神神経科

研究責任者名 大谷 恭平

連絡先：079-451-5500